

# かわさきチャレンジ・3Rニュース

「川崎市一般廃棄物処理基本計画」に基づく市の取組や、ごみ減量・リサイクル等に役立つ情報を紹介します。



第12号

平成21年11月発行

キレイクン



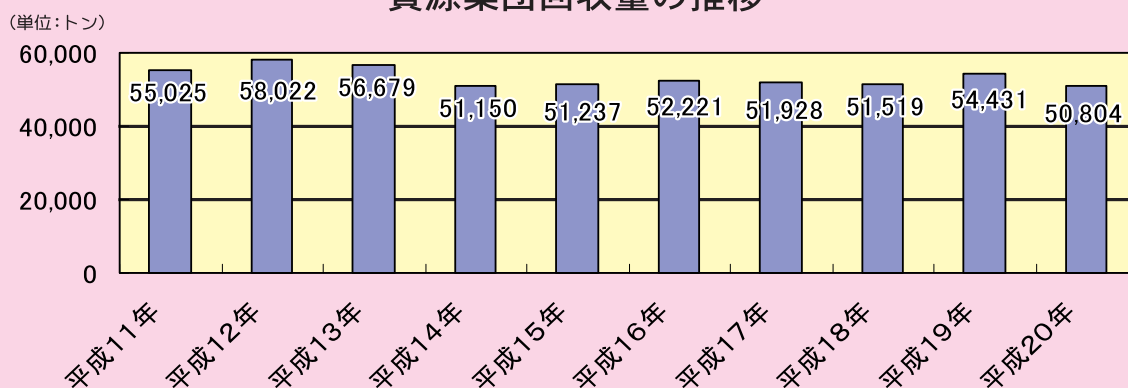
## 紙は大切な資源です！

～資源集団回収にご協力ください～

「資源集団回収」とは、町内会や自治会、PTA 等地域の市民団体が、回収日時や場所を決め、紙類、布類、リターナブルびん等の資源化物を持ち寄り、回収業者に一括して引き渡す活動です。

資源集団回収は、資源を大量に効率よく集めてリサイクルすることにより、焼却処理するごみ量の減量化や埋立処分場の延命化に大いに貢献しています。

資源集団回収量の推移



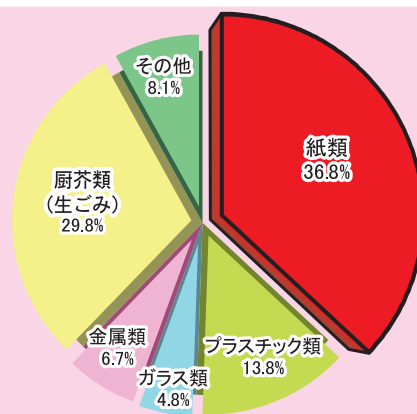
平成20年の回収量は50,804トンとなっており、平成12年をピークに平成14年以降はほぼ横ばいで推移しています。

### ◇家庭から出るごみは紙類が一番多い◇

家庭から出るごみは紙類が36.8%と一番多い比率を占めています。紙類はリサイクル可能な資源化物であり、家庭でできるごみの減量には資源集団回収が大変有効であると言えます。

より一層の紙類のリサイクルを目指すため、市民・事業者・行政のパートナーシップ事業である資源集団回収にご協力をお願いします。

詳しくは、2 ページをご覧ください。



家庭ごみの組成比率

(出典：平成20年度市民ごみ排出実態調査より)